

地方創生に係る住民アンケート

調査報告書

(結婚・子育て世代対象)

令和元年 12 月

目 次

1. 調査の目的	1
2. 調査の方法	1
3. 回収結果	1
4. 設問項目	1
5. 結果	2
(1) 性別	2
(2) 学歴	2
(3) 居住地区	2
(4) 住居形態	3
(5) 両親の住まい	3
(6) 家族構成	3
(7) 就業形態	4
(8) 就業先の業種	4
(9) 就業先の従業員規模	5
(10) 年収	5
(11) 既婚・未婚	5
(12) 配偶者の両親の住まい	5
(13) 夫婦の年収	6
(14) 結婚願望	6
(15) 交際相手の有無	7
(16) 現在、交際相手と出会うために行っていること	7
(17) 今後、交際相手と出会うために行いたいこと	7
(18) パートナーと知り合った場所	8
(19) 結婚のきっかけ	8
(20) 理想の子どもの人数	8
(21) 現在の子どもの人数	9
(22) 将来の子どもの人数（予定）	9
(23) 理想の子供の数と現在の子供の数で人数が違う理由	10
(24) 理想と実際の初産年齢が異なる理由	11
(25) 子育て中に親の協力を得られたか	11

(26)	親に期待する子育て協力.....	11
(27)	結婚しやすい・したいと思える環境づくりのために必要なこと.....	11
(28)	出産しやすい環境づくりのために必要なこと.....	14
(29)	子育てしやすい環境づくりのために必要なこと.....	14
(30)	出産後の就業状況.....	15
(31)	出産後の就業希望.....	15
(32)	職場に求める出産・子育て支援.....	15
(33)	職場の出産・子育て支援.....	16
(34)	長生村が好きかどうか.....	16
(35)	長生村の理想の将来像.....	18
(36)	自由意見.....	18
6.	調査票.....	21

1. 調査の目的

村の総合戦略策定にあたり、住民の意識・意向やニーズを把握し、今後のまちづくりの基礎資料とするために実施した。結婚・出産・子育てや仕事についての希望や現状を聴取し、希望に応えられる村づくりのための基礎資料とすることを目的に、調査を実施した。

2. 調査の方法

- ①調査対象 村内に居住する 20 歳から 45 歳の住民
- ②標本数 1,000 人
- ③抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- ④調査方法 郵送配布・回収及びインターネット上での回答も可能にした
(個人を特定できない方式で個別 I D を紐づけし、郵送回答との重複の可能性を排除)
- ⑤調査期間 令和元年 7 月～8 月

3. 回収結果

- ①有効回収数 242 票 (うち WE B 回答は 38 票(全回収票のうち 15.7%))
- ②有効回収率 24.2 %

4. 設問項目

- ・属性 (性別/学歴/住居地区/居住形態/両親の住まい/家族構成/就業形態/業種/従業員規模/年収)
 - ・結婚・出産・子育てのことについて (結婚しているか/配偶者の両親の住まい/夫婦の年収/結婚願望と理由/交際相手の有無/現在、交際相手と出会うために行っていること/今後、交際相手と出会うために行いたいこと/パートナーと知り合った場所/結婚のきっかけ/子どもの人数 (理想・現在・将来の予定) /理想と将来の予定で子どもの人数が違う理由/理想と実際の初産年齢が異なる理由/子育て中の親の協力の有無/親に期待する子育て協力の内容/結婚しやすい・したいと思える環境づくりに効果的な支援/出産しやすい環境づくりに必要な支援/子育てしやすい環境づくりに必要な支援)
 - ・仕事のあり方について (出産後の就業の有無/出産後の就業希望の有無/職場に求める出産・子育て支援の制度や取組み/現在・以前の職場で利用できる出産・子育て支援の制度や取組み)
 - ・長生村について (長生村への印象とその理由/望ましい長生村の姿)
- など

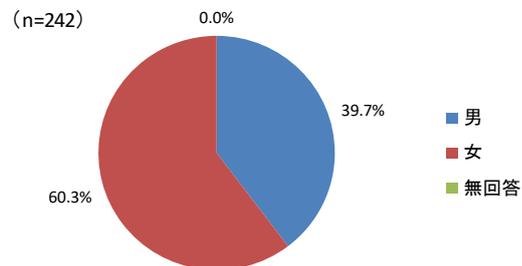
5. 結果

【結果の見方】

- ①百分率は、四捨五入の関係で合計が100にならない場合もある。
- ②基数となるべき実数はnで表している。nは、回答者数または該当設問の該当者数を表す。
- ③回答が2つ以上ある場合（複数回答）、百分率の合計は通常100%を超える。
- ④グラフの選択肢の表記については、省略した表現を用いる場合がある。
- ⑤設問の性質上、無回答者の抽出が難しい設問がある場合、「無回答」を除いた割合を算出した。

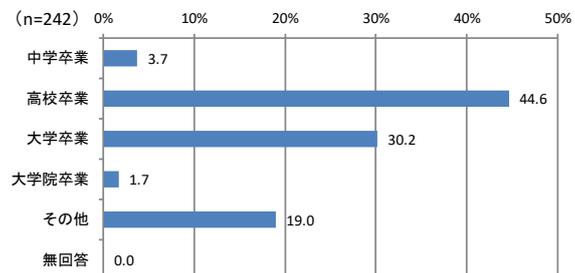
(1) 性別

回答者のうち、男性が39.7%、女性が60.3%であった。



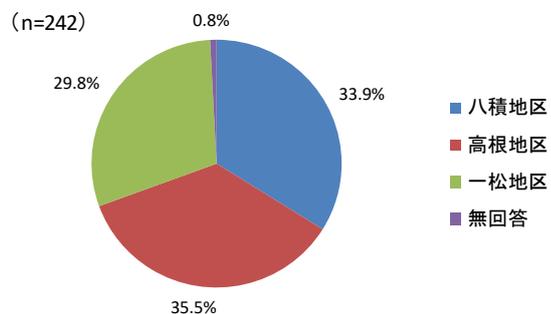
(2) 学歴

「高校卒業」が44.6%と最も多く、次いで「大学卒業」が30.2%となっている。



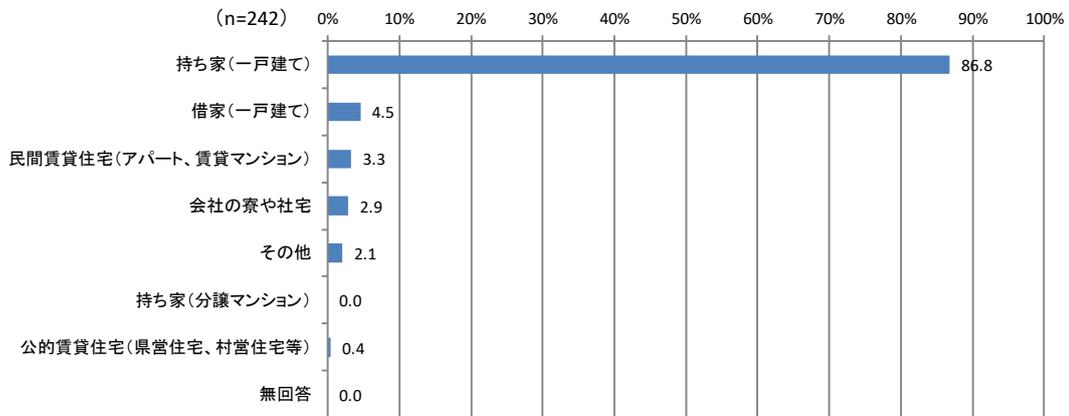
(3) 居住地区

「高根地区」が35.5%と最も多く、次いで「八積地区」が33.9%、「一松地区」が29.8%となっている。



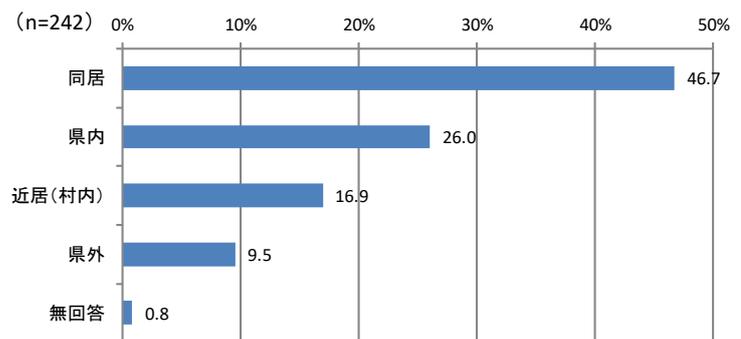
(4) 住居形態

「持ち家（一戸建て）」が 86.8%と最も多く、次いで「借家（一戸建て）」が 4.5%、「民間賃貸住宅（アパート、賃貸マンション）」が 3.3%、「会社の寮や社宅」が 2.9%となっている。



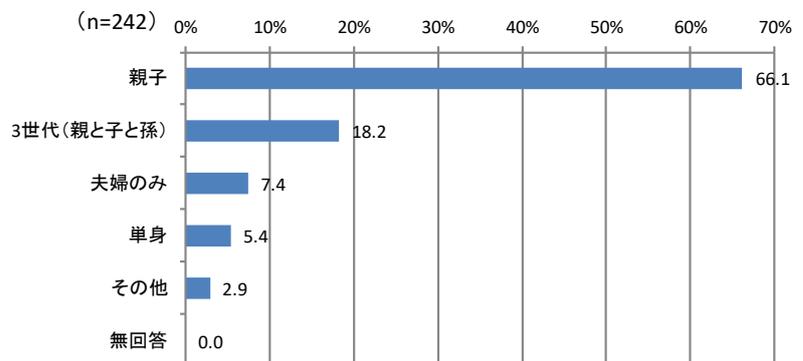
(5) 両親の住まい

「同居」が 46.7%と最も多く、次いで「県内」が 26.0%、「近居（村内）」が 16.9%、「県外」が 9.5%となっている。



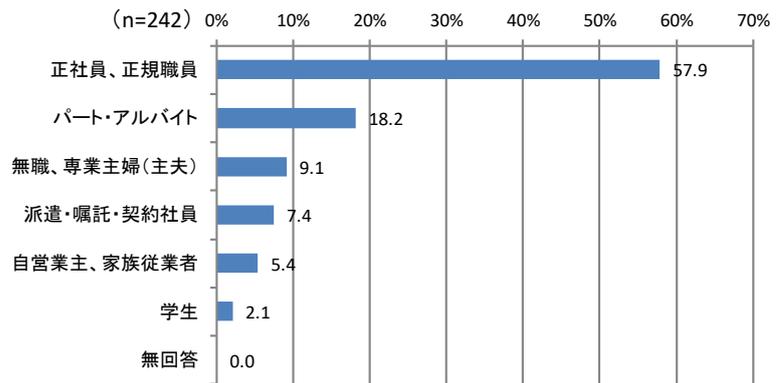
(6) 家族構成

「親子」が 66.1%と最も多く、次いで「3 世代（親と子と孫）」が 18.2%、「夫婦のみ」が 7.4%、「単身」が 5.4%となっている。



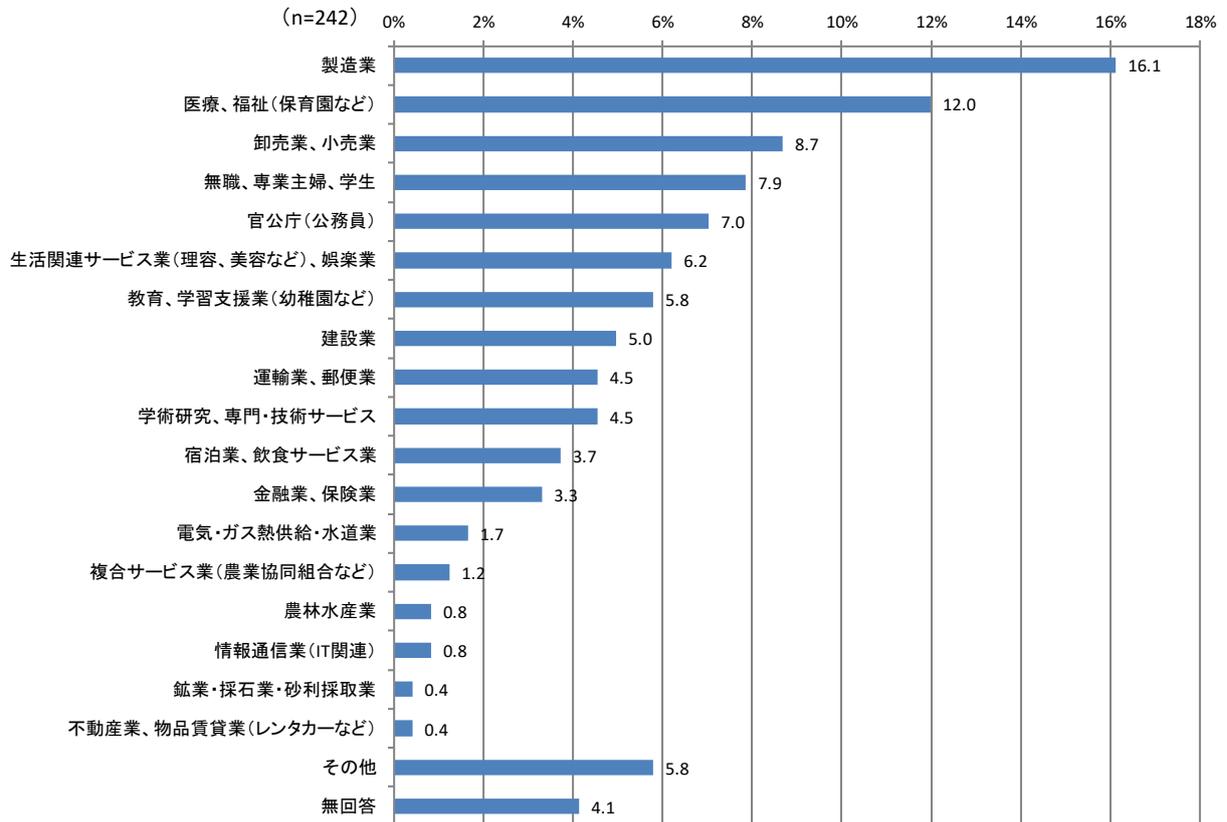
(7) 就業形態

「正社員、正規職員」が57.9%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が18.2%、「無職、専業主婦（主夫）」が9.1%、「派遣・嘱託・契約社員」が7.4%となっている。



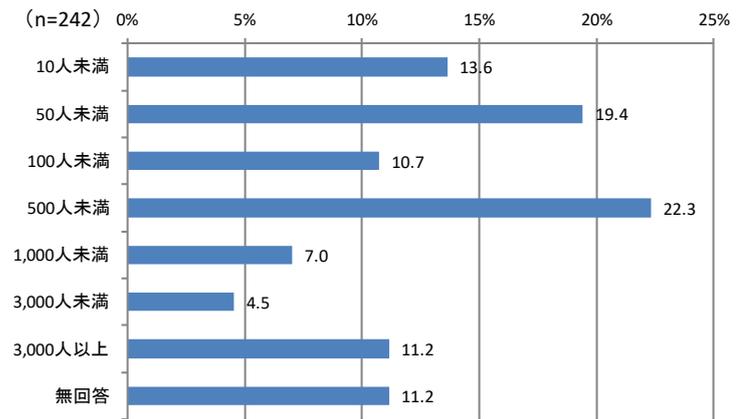
(8) 就業先の業種

「製造業」が16.1%と最も多く、次いで「医療、福祉（保育園など）」が12.0%、「卸売業、小売業」が8.7%、「無職、専業主婦、学生」が7.9%となっている。



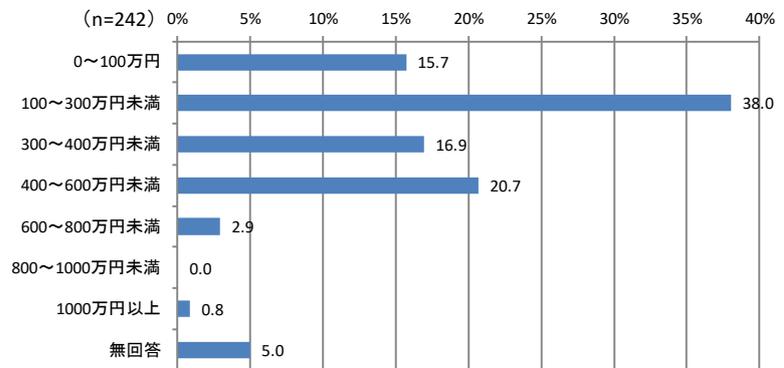
(9) 就業先の従業員規模

「500人未満」が22.3%と最も多く、次いで「50人未満」が19.4%、「10人未満」が13.6%、「3,000人以上」が11.2%となっている。



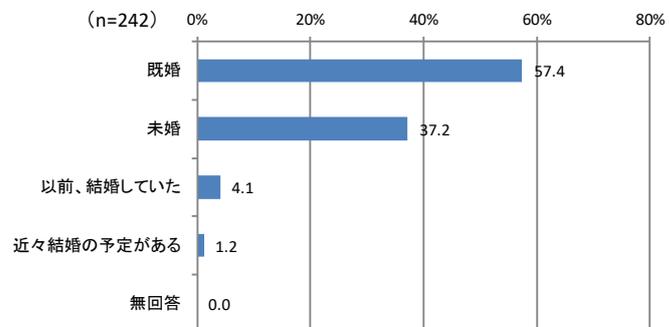
(10) 年収

「100～300万円未満」が38.0%と最も多く、次いで「400～600万円未満」が20.7%、「300～400万円未満」が16.9%、「0～100万円」が15.7%となっている。



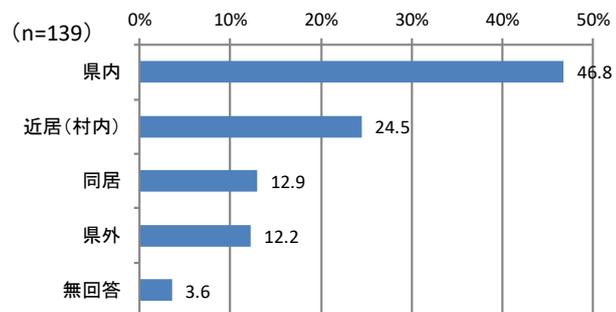
(11) 既婚・未婚

「既婚」が57.4%と最も多く、次いで「未婚」が37.2%、「以前、結婚していた」が4.1%、「近々結婚の予定がある」が1.2%となっている。



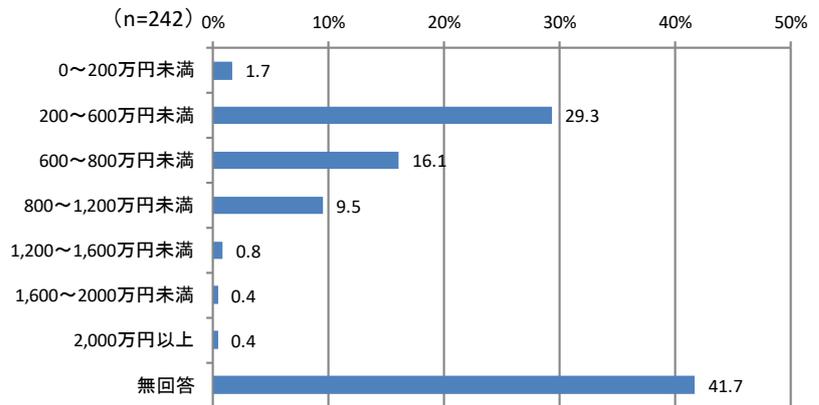
(12) 配偶者の両親の住まい

「県内」が46.8%と最も多く、次いで「近居(村内)」が24.5%、「同居」が12.9%、「県外」が12.2%となっている。



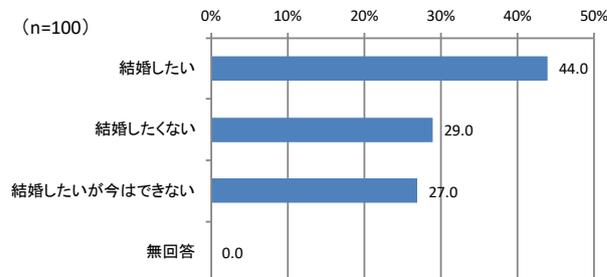
(13) 夫婦の年収

「200～600万円未満」が29.3%と最も多く、次いで「600～800万円未満」が16.1%、「800～1,200万円未満」が9.5%、「0～200万円未満」が1.7%となっている。



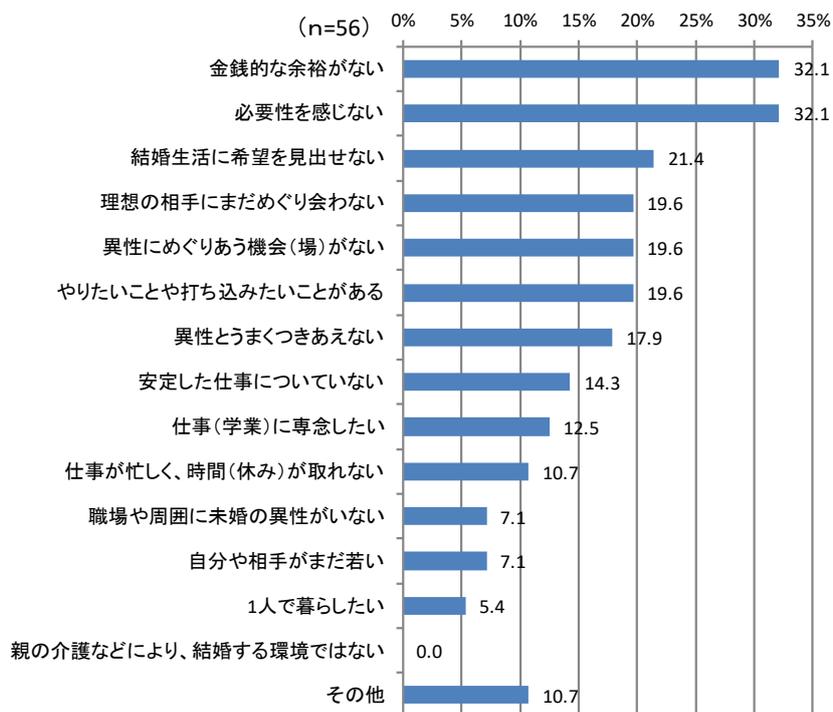
(14) 結婚願望

「結婚したい」が44.0%と最も多く、次いで「結婚したくない」が29.0%、「結婚したいが今はできない」が27.0%となっている。



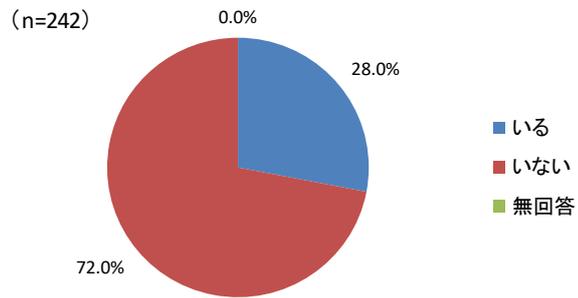
■ 「結婚したいが今はできない」「結婚したくない」理由

「金銭的な余裕がない」、「必要性を感じない」がそれぞれ32.1%、「結婚生活に希望を見出せない」が21.4%、「理想の相手にまだめぐり会わない」、「異性にめぐりあう機会(場)がない」、「やりたいことや打ち込みたいことがある」がそれぞれ19.6%となっている。



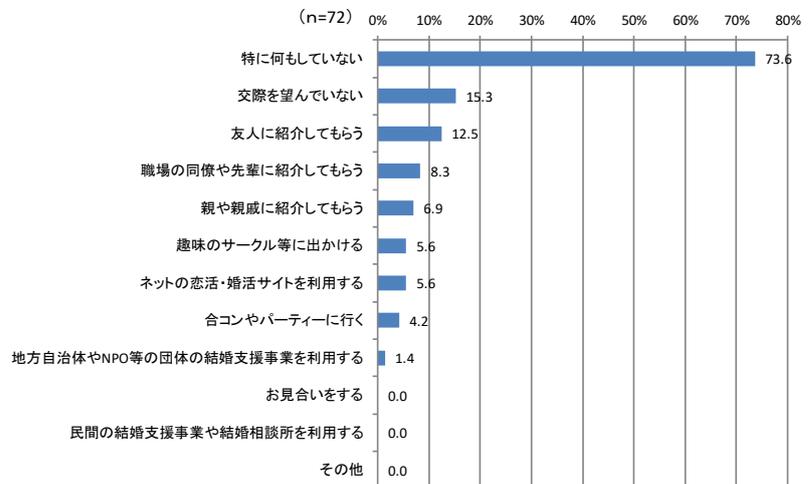
(15) 交際相手の有無

「いる」が28.0%で、「いない」が72.0%であった。



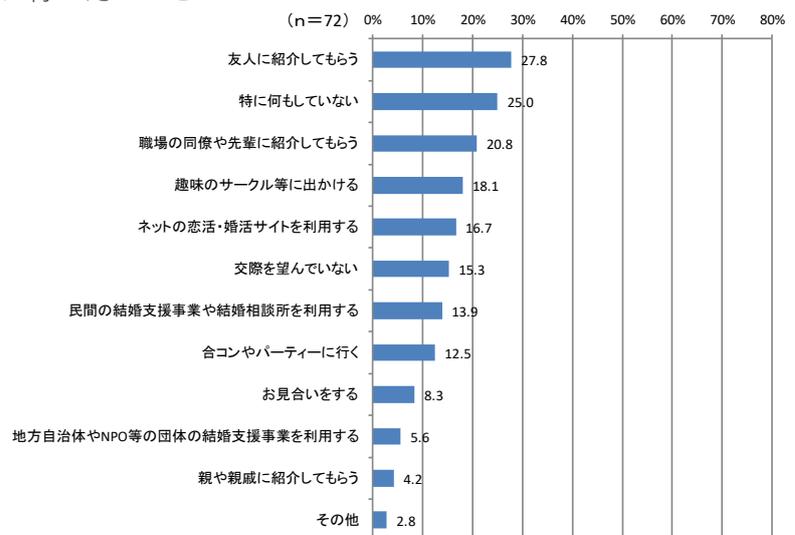
(16) 現在、交際相手と出会うために行っていること

「特に何もしていない」が73.6%と最も多く、次いで「交際を望んでいない」が15.3%、「友人に紹介してもらおう」が12.5%、「職場の同僚や先輩に紹介してもらおう」が8.3%となっている。



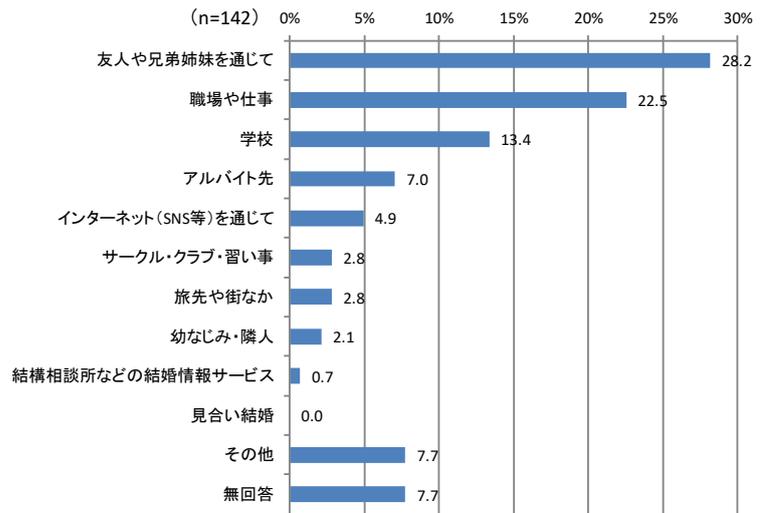
(17) 今後、交際相手と出会うために行いたいこと

「友人に紹介してもらおう」が27.8%と最も多く、次いで「特に何もしていない」が25.0%、「職場の同僚や先輩に紹介してもらおう」が20.8%、「趣味のサークル等に出かける」が18.1%となっている。



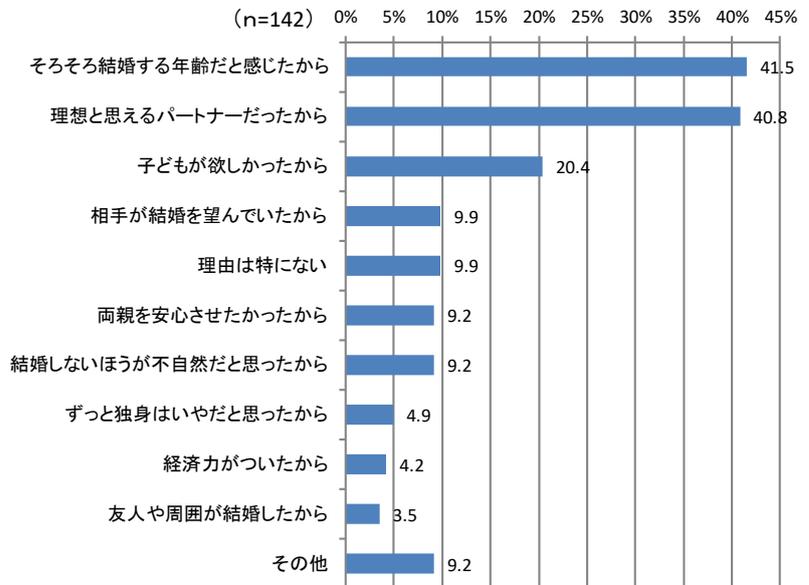
(18) パートナーと知り合った場所

「友人や兄弟姉妹を通じて」が28.2%と最も多く、次いで「職場や仕事」が22.5%、「学校」が13.4%となっている。



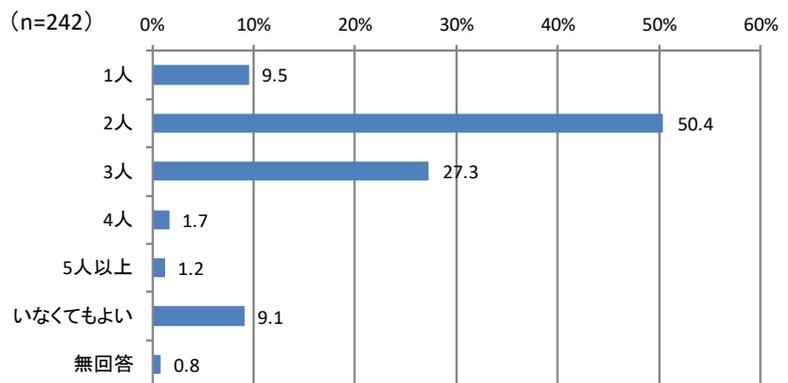
(19) 結婚のきっかけ

「そろそろ結婚する年齢だと感じたから」が41.5%と最も多く、次いで「理想と思えるパートナーだったから」が40.8%、「子どもが欲しかったから」が20.4%、「相手が結婚を望んでいたから」、「理由は特にない」がそれぞれ9.9%となっている。



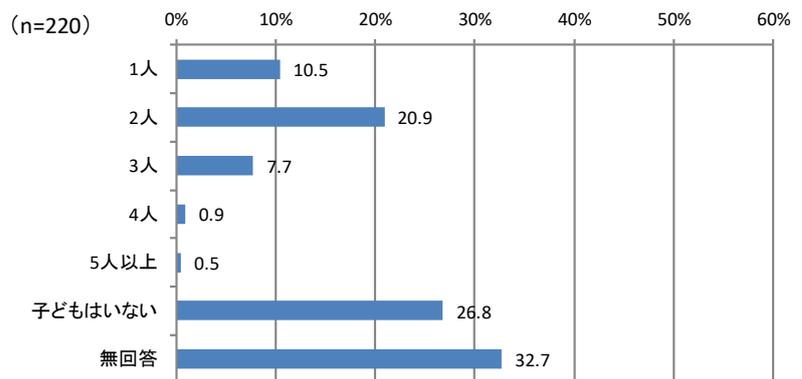
(20) 理想の子ども的人数

「2人」が50.4%と最も多く、次いで「3人」が27.3%、「1人」が9.5%、「いなくてもよい」が9.1%となっている。



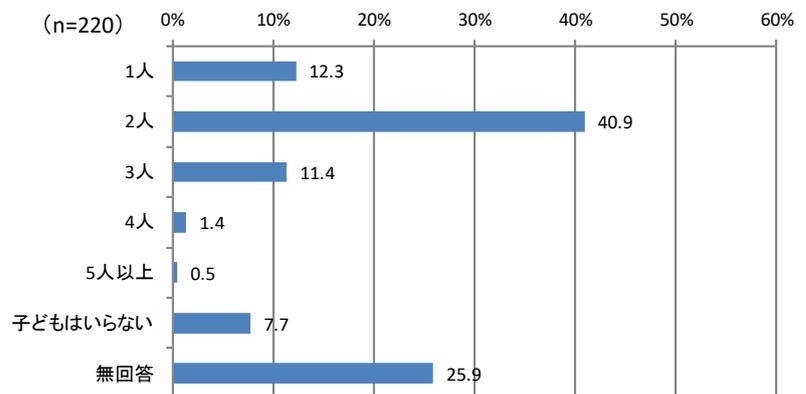
(21) 現在の子どもの人数

「子どもはいない」が26.8%と最も多く、次いで「2人」が20.9%、「1人」が10.5%、「3人」が7.7%となっている。



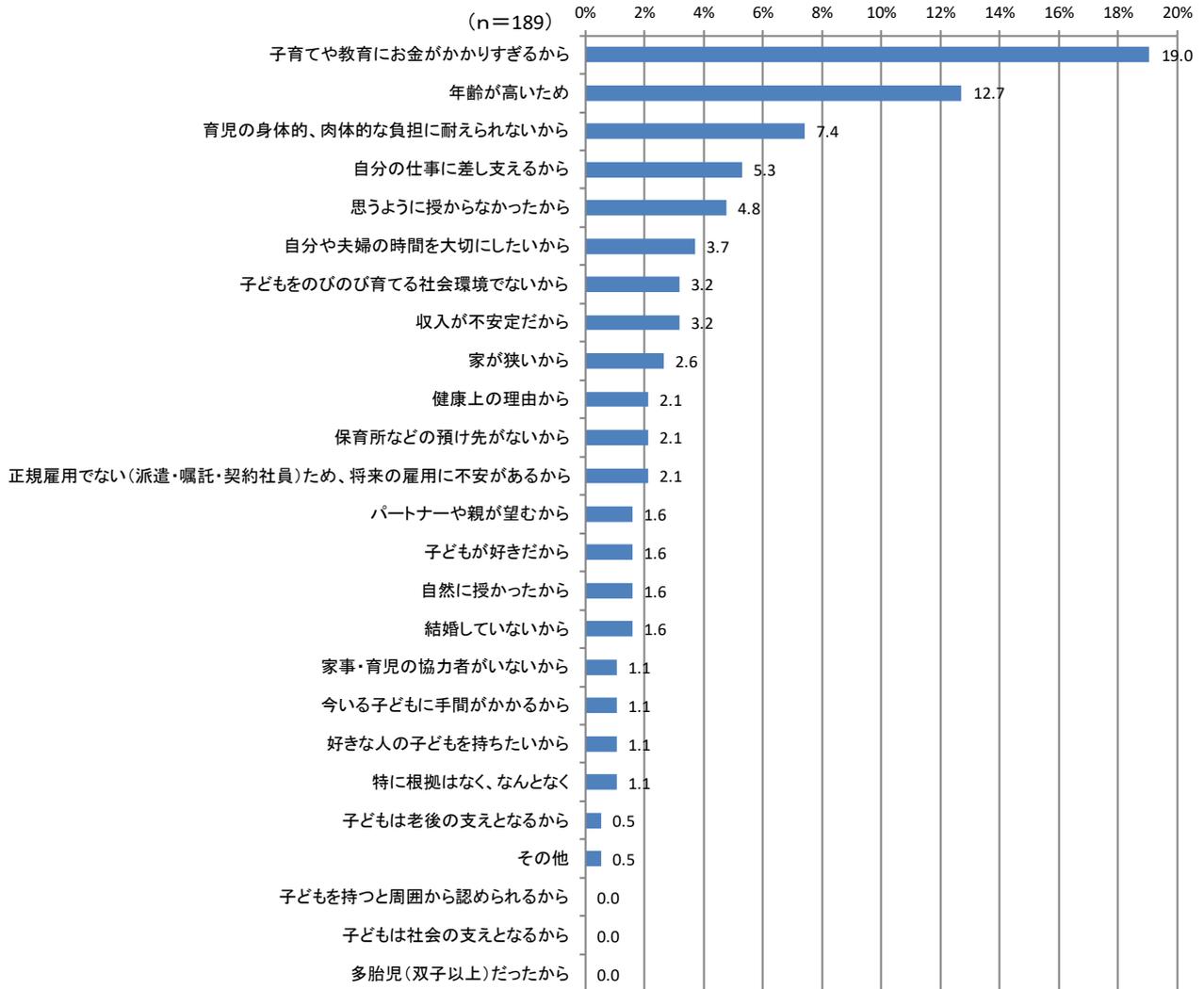
(22) 将来の子どもの人数 (予定)

「2人」が40.9%と最も多く、次いで「1人」が12.3%、「3人」が11.4%、「子どもはいらない」が7.7%となっている。



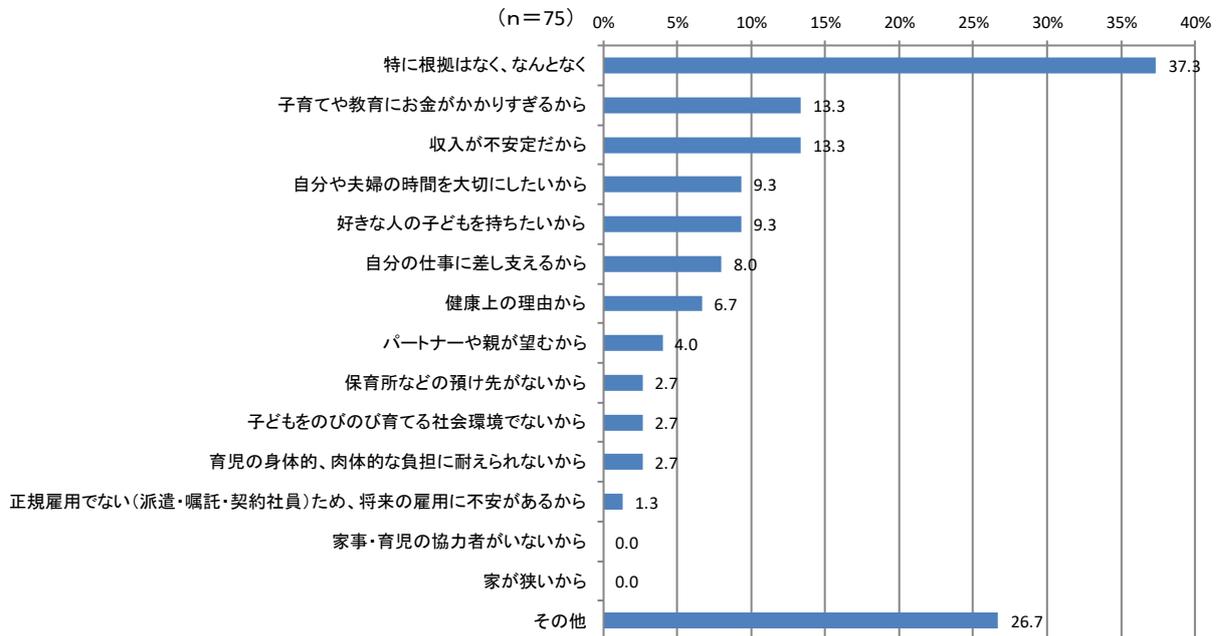
(23) 理想の子供の数と現在の子供の数で人数が違う理由

「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が19.0%と最も多く、次いで「年齢が高いため」が12.7%、「育児の身体的、肉体的な負担に耐えられないから」が7.4%、「自分の仕事に差し支えるから」が5.3%となっている。



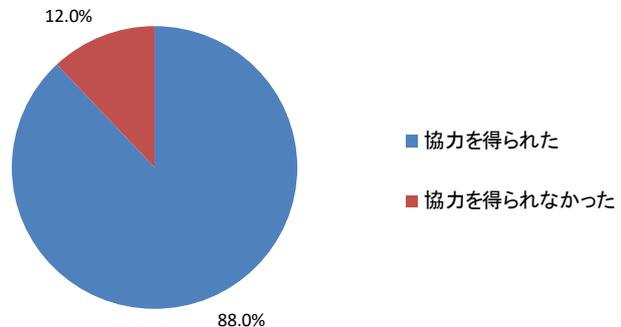
(24) 理想と実際の初産年齢が異なる理由

「特に根拠はなく、なんとなく」が37.3%と最も多く、次いで「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」、「収入が不安定だから」がそれぞれ13.3%となっている。



(25) 子育て中に親の協力を得られたか

「協力を得られた」が88.0%で、(n=100)
「協力を得られなかった」が12.0%
となった。



(26) 親に期待する子育て協力

【託児に関すること】

- ・自分の用事（美容室・病院）できた時に子供達を預かってもらう（7人）
- ・仕事が休みの時（長期休暇も含む）は、子供を見てもらいたい（4人）
- ・仕事を続ける or 再開したい時、預かってほしい（6人）
- ・仕事で遅くなる、急な出勤時の子供の対応（3人）
- ・安心して子供を預けられる（2人）
- ・1歳半から保育所等を探さずに見てもらえ、仕事に付けた
- ・子供が体調をくずした時、もう一人の子供をみてもらった

【送迎に関すること】

- ・ 保育所や学校の送迎（5人）
- ・ 習い事の送迎（2人）

【看護に関すること】

- ・ 子供が病気で保育所、学校に行けない時の預かり（6人）
- ・ 勤務中、子どもが体調不良になった時に面倒をみてもらいたい（2人）
- ・ 発熱時自宅でみてもらうことや、病院へ緊急時には受診をかわってしてもらう事

【相談に関すること】

- ・ 子育て中話（悩み、グチ）を聞いてもらえた（3人）
- ・ 分からないことを教えてくれた（2人）
- ・ 相談によってほしい時に聞いてくれた（2人）

【経済的援助に関すること】

- ・ 経済的な支援がほしい（4人）
- ・ お金（入学祝など）

【家事に関すること】

- ・ 家事全般（4人）
- ・ 特に協力をしてほしいとは思いませんが、ちょっとした気使い（夕食を作ってくれる、リフレッシュして来など、子供を見ていてくれる e t c）を何気にしてもらえたらうれしいです
- ・ 家事を手伝ってくれた。中々外に出られないので、会話が他の人と出来るという事でも助けられた
- ・ 家事等、簡単なことは手伝ってほしい。数時間のまとまった睡眠をとらせてほしい
- ・ 自分の具合が悪い時に家事をしてくれた

【出産時の支援】

- ・ 出産の時よく面倒みてもらった。毎月、お米など送ってくれた
- ・ 里帰り出産で協力してもらえた
- ・ 出産入院中の上の子の世話

【行事の際の支援】

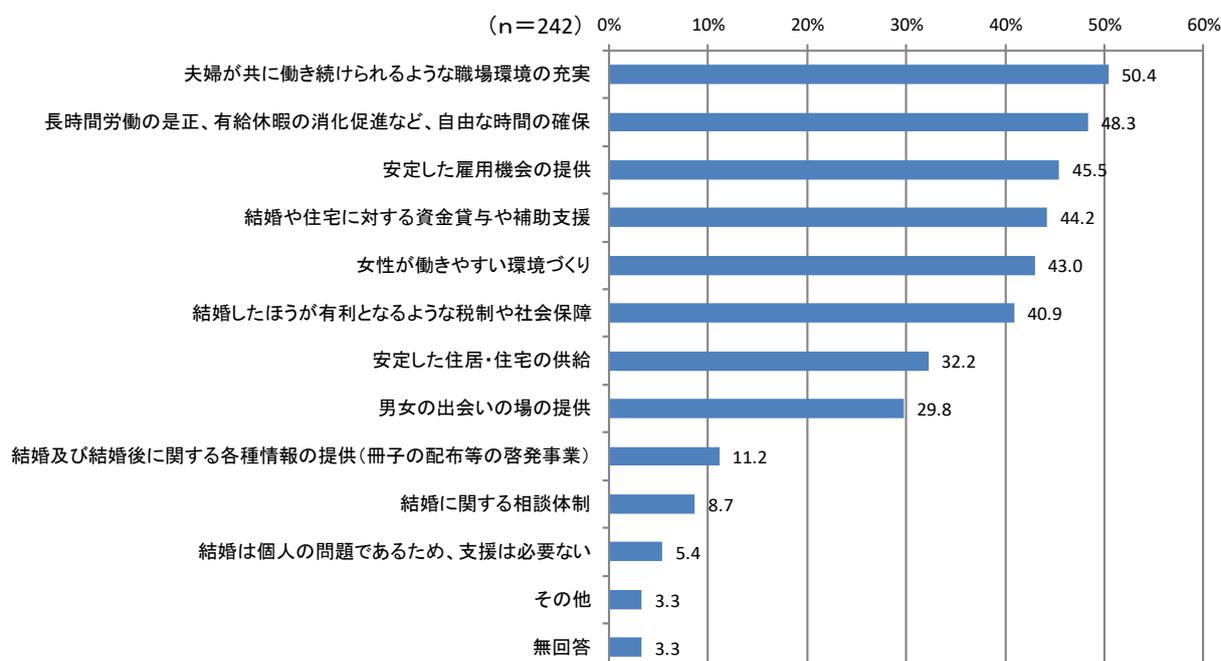
- ・ イベント事で支援してもらえると助かる。普段から可愛いがってもらいたい
- ・ 子供の行事について話を進めてくれた
- ・ 子供を連れて出かける時に一緒に来てくれた

【その他】

- ・お説教や嫌み（子育て方針の相違等）無しでの協力（3人）
- ・親から協力を得られなければ、孤立しがちな現状があるのでは？
- ・ふれあい、社会経験する機会
- ・絆
- ・子が安心して一緒に過ごせる！いい距離感（あまり、干渉されない）
- ・共働きをしていた親は自分の子供をおじいちゃん、おばあちゃんにまかせていた方が多いから、孫ができて自分一番でしか考えていないので、子育ての教室などを通してわかってほしい
- ・一人にならないように外に連れ出してくれた
- ・親も働いている為、こちらから協力を求めようとは思わない
- ・今も協力してもらっているのが充分です
- ・子供がもうじき3歳になり、活発すぎる元気な子なので、怪我をしないように見守っていて欲しい
- ・協力してもらっていましたが、実家の方が気兼ねなく協力を求めやすいので、ほぼ実家の両親に頼っていました（私の場合実家が近かったのも）

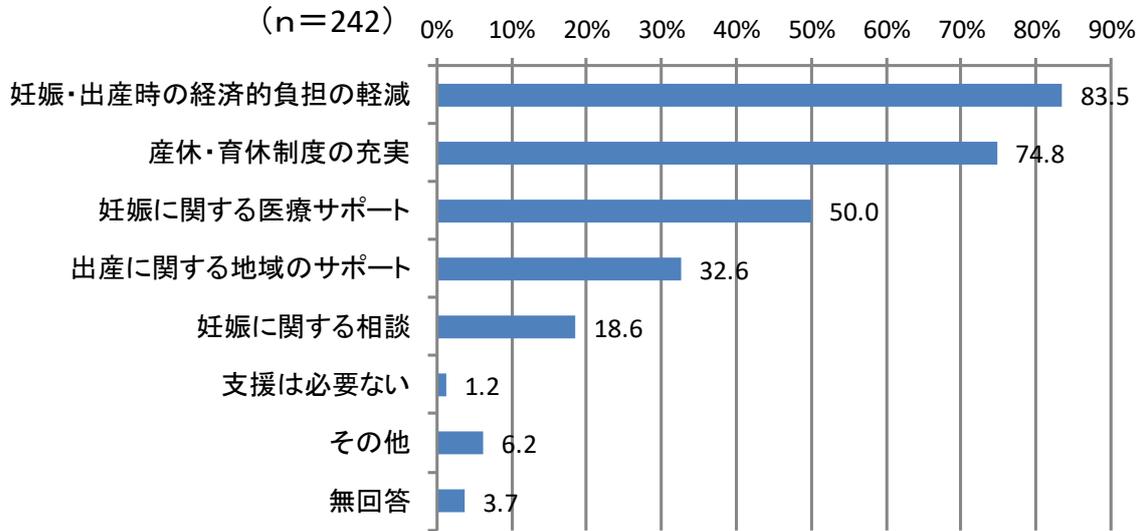
(27) 結婚しやすい・したいと思える環境づくりのために必要なこと

「夫婦が共に働き続けられるような職場環境の充実」が50.4%と最も多く、次いで「長時間労働の是正、有給休暇の消化促進など、自由な時間の確保」が48.3%、「安定した雇用機会の提供」が45.5%、「結婚や住宅に対する資金貸与や補助支援」が44.2%となっている。



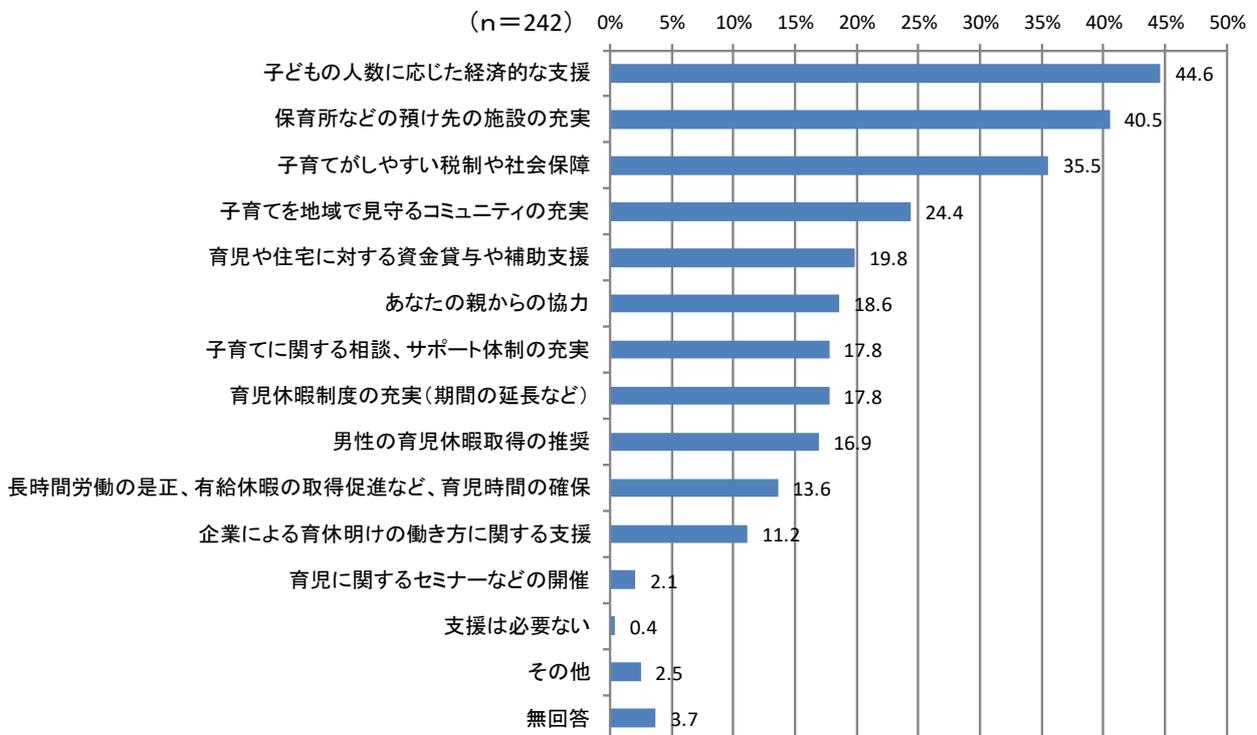
(28) 出産しやすい環境づくりのために必要なこと

「妊娠・出産時の経済的負担の軽減」が83.5%と最も多く、次いで「産休・育休制度の充実」が74.8%、「妊娠に関する医療サポート」が50.0%、「出産に関する地域のサポート」が32.6%となっている。



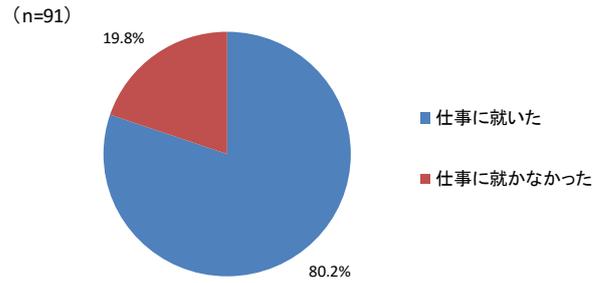
(29) 子育てしやすい環境づくりのために必要なこと

「子どもの人数に応じた経済的な支援」が44.6%と最も多く、次いで「保育所などの預け先の施設の充実」が40.5%、「子育てがしやすい税制や社会保障」が35.5%、「子育てを地域で見守るコミュニティの充実」が24.4%となっている。



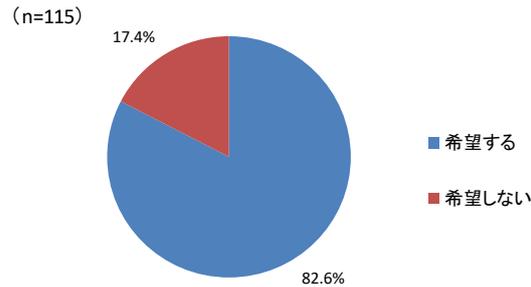
(30) 出産後の就業状況

「仕事に就いた」が80.2%で、「仕事に就かなかった」が19.8%となっている。



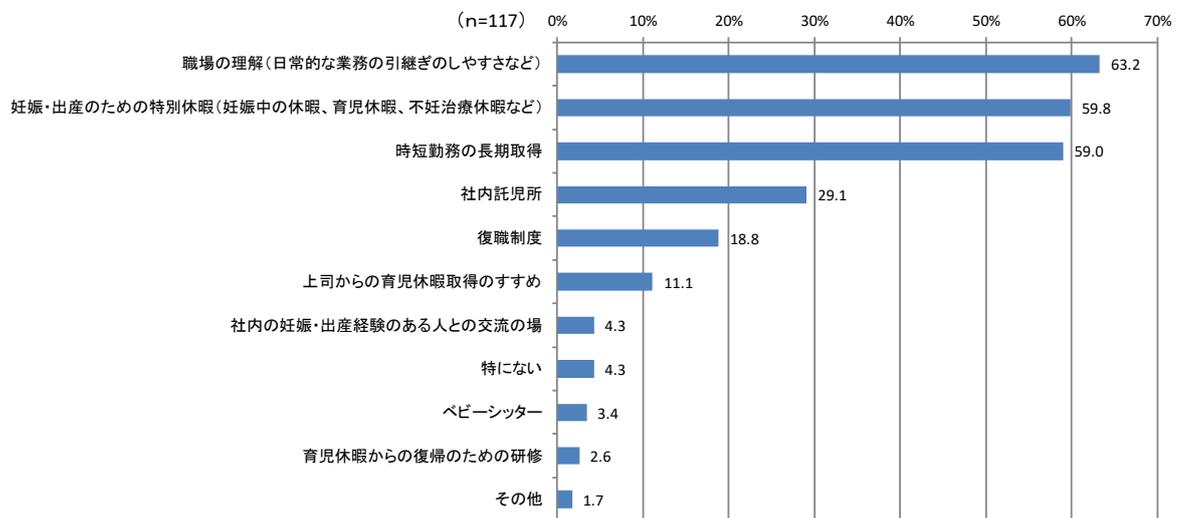
(31) 出産後の就業希望

「希望する」が82.6%で、次いで「希望しない」が17.4%となっている。



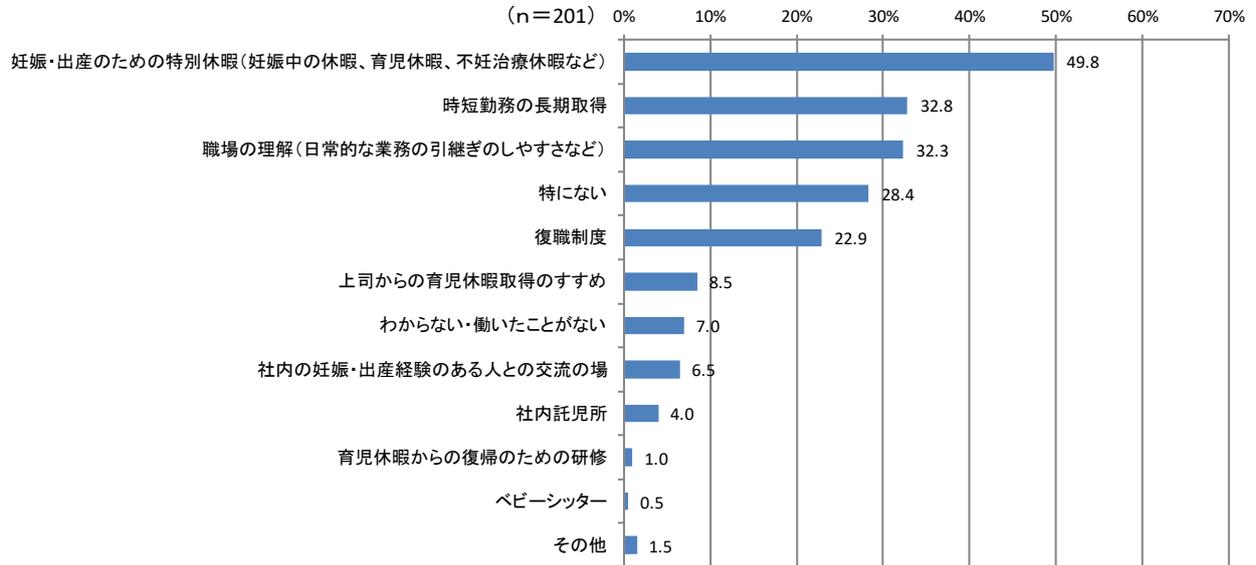
(32) 職場に求める出産・子育て支援

「職場の理解（日常的な業務の引継ぎのしやすさなど）」が64.3%と最も多く、次いで「妊娠・出産のための特別休暇（妊娠中の休暇、育児休暇、不妊治療休暇など）」が60.9%、「時短勤務の長期取得」が60.0%、「社内託児所」が29.6%となっている。



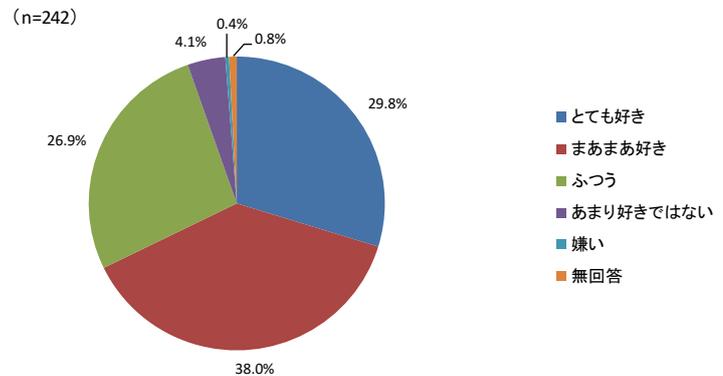
(33) 職場の出産・子育て支援

「妊娠・出産のための特別休暇（妊娠中の休暇、育児休暇、不妊治療休暇など）」が49.8%と最も多く、次いで「時短勤務の長期取得」が32.8%、「職場の理解（日常的な業務の引継ぎのしやすさなど）」が32.3%、「特にない」が28.4%となっている。



(34) 長生村が好きかどうか

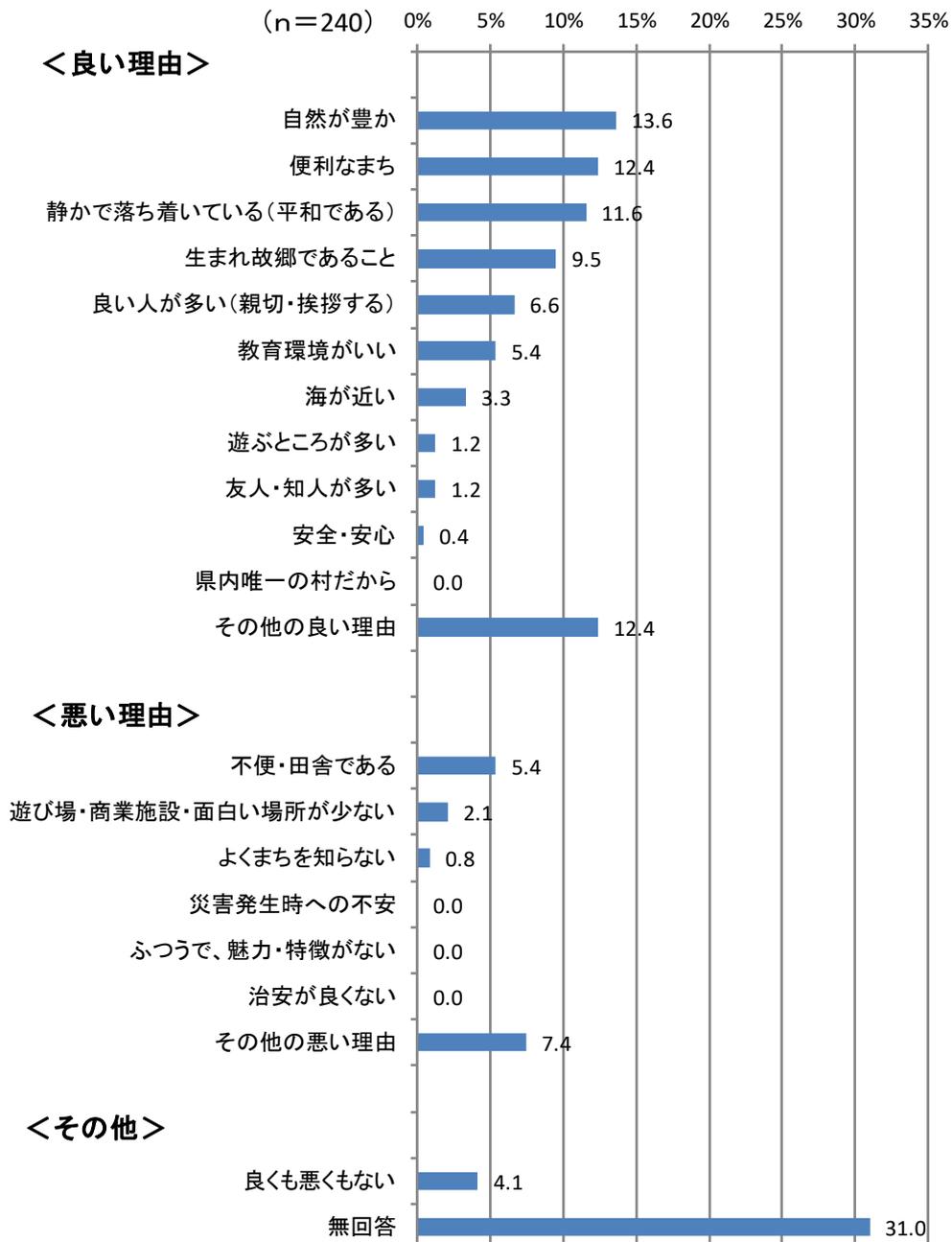
「まあまあ好き」が38.0%と最も多く、次いで「とても好き」が29.8%、「ふつう」が26.9%、「あまり好きではない」が4.1%となっている。



■その理由

良い理由（好きな理由）としては「自然が豊か」が13.6%と最も多く、次いで「便利なまち」「その他の良い理由」が12.4%、「静かで落ち着いている（平和である）」が11.6%となっている。

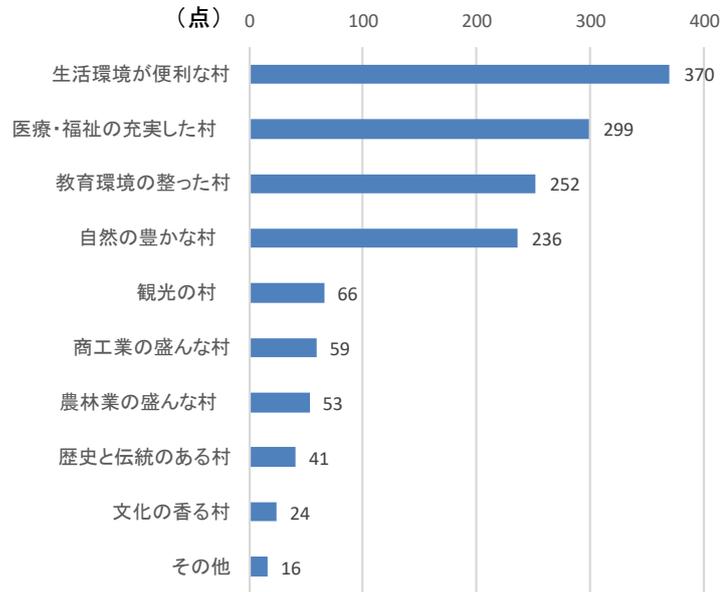
悪い理由（嫌いな理由）としては「不便・田舎である」が5.4%と最も多く、次いで「遊び場・商業施設・面白い場所が少ない」が2.1%であった。



(35) 長生村の理想の将来像

この設問については加重平均値の算出を行った。算出方法は、第1希望を3点、第2希望を2点、第3希望を1点として点数化を行い、総合評価を行った。結果は次の通りである。

「生活環境が便利な村」が最も数値が高く、次いで「医療・福祉の充実した村」、「教育環境の整った村」、「自然の豊かな村」の順に高くなった。それ以外の項目については数値が低くなっている。



(36) 自由意見

【産業振興関連】

- ・雇用（特に若者）の創出
- ・企業誘致
- ・観光振興（道の駅をつくる/日本で最も美しい村連合へ加入/イベント/マラソン大会/マルシェなど）
- ・農業振興（就農希望の若者の農業研修施設・手当など）

【生活環境】

- ・商業施設の充実（若者向け/超巨大ショッピングモールなどの複合施設/駅前の活性化など）
- ・住宅の整備（村営住宅/住宅地の整備など）
- ・医療環境の充実（医療施設の設置/介護の仕組みの見直し）
- ・ゴミの収集場所の改善（もう少し近くにする、自治会頼りを改善する等）
- ・自然景観の維持・保全（道路の草刈り/写真スポットになるような花など）
- ・公共施設（スポーツ施設の設置/文化会館でコンサートができるように拡充/高等学校や技術専門学校を設置）の充実
- ・インフラ整備（上下水道/都市ガス/車道・歩道の整備）
- ・防犯・安全の強化（街灯の設置/グリーンベルトと田んぼの間に柵を設置）

【移住・定住】

- ・住宅所有のための支援（土地を住宅購入時の資金援助/空き家バンク/農地開発で住宅地をつくる/学校の近くに公営住宅）
- ・若者の移住支援（体験型研修施設/一定年齢以下の世代が転入する場合に税制的な優遇/通勤、通学費の補助/郷土愛の醸成/村在中に限り、自動車、住宅、奨学金の返済における利子の補助）
- ・継続した支援体制
- ・新しく来る人と古くからいる人の交流

【プロモーション】

- ・コンテンツの工夫（長生村の特産物と流行のものの融合/スローライフや農業、古民家や田舎暮らしなど分野を絞るなど）
- ・既存の魅力を発信（長生村の名物料理/村の豊かな自然/住みやすさ/スポーツが盛んなこと/"ながいき"村というネーミング/子育て支援についての具体的な政策など）
- ・手法（HPをみやすく/SNSの活用/地域外の人遊びに来られるようなイベント事(フリマや〇〇大会等)を定期的に開催など）

【公共サービス】

- ・教育の充実（学力向上/自然教育/英語教育など）
- ・村政の改善（職員の英語力/村民（特に若者）からの意見聴取/子供からお年寄りまで困難な状態に陥った時に、相談ができる専門性をもった職員や施設の充実など）
- ・コミュニティの活性化（イベントを増やす/おしゃべり広場の開放時間延長/自治会の若返り）

【子育て支援】

- ・結婚支援（自治体主催の婚活イベントが少ない/結婚のイメージの改善/結婚時の経済支援）
- ・出産環境の整備（出産できる病院を整備/不妊治療者支援）
- ・保育所や学童保育・こども園の充実（夜間・延長・土曜の対応/近くに設置/送迎バス等）
- ・子どもの遊び場やイベント、学ぶ場（安全に遊べる公園/子供センター/児童館/習い事ができる機関など）
- ・子育て世代の人たちが集まれる場所（子育てのサークルや若者向けのサークルなど）
- ・PTAの負担軽減
- ・こども医療の充実（小児科病院/乳児期の予防接種、健診の日程拡張/母子手帳に必要手続きについて明記）
- ・ライフステージごとに具体的に村が出来る支援を明確化
- ・経済支援（結婚・出産時のお祝い金/子育てへの金銭的サポート制度/こども医療費無料化/学童料金の値下げ/子育てしながらでも働きやすい職場を増やす/保育所、小、中学校の費用の軽減/助成金を中学までは1人、月1万円、高校生までの3年間1人目3千～5千円の制度/結婚し子供がいる人への住宅の供給など）

【交通機関】

- ・バスの充実（八積駅着や医療機関までのバス/近隣のスーパー・ホームセンターをめぐるコミュニティバス/空港行き・都内行き的高速バスなど）
- ・電車の充実（快速が停車など）
- ・八積駅前に時間貸しの駐車場の設置

【その他】

- ・あまり新しいことに流されず、今まで通りで長生村らしさを維持
- ・幸福の科学の問題は外から見ても地元の者から見ても異常

以上

6. 調査票

結婚・出産・子育てに関する住民アンケート調査 ご協力をお願い

村民の皆さまには、平素から村政の運営につきまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

現在、わが国では人口減少がはじまっており、今後は、今以上に人口が減少していくことが予想されています。このままでは、未来を担う子どもの数が減り、国の活力が低下してしまうおそれがあります。長生村においても、今後は人口が急速に減少していく可能性があり、人口を減らさないための取組みを検討しています。特に、子どもが増えることは、人口減少の抑制に大きな効果をもたらすため、結婚や出産、子育てに関する取組みを重点的に考えていくことが大切です。

そのため、このアンケートにより、結婚や出産、子育てに関する実態を明らかにし、今後の取組み内容の検討に役立てたいと考えています。アンケートは長生村にお住まいの「**20歳～45歳**」の方の中から無作為に抽出した1,000人の皆さまにお願いするものです。集計結果は、統計的に処理し公表させていただく予定ですので、個人が特定されることはありません。ぜひ、皆さまの率直なご意見をお聞かせください。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和元年 7月

ご記入にあたってのお願い

- ご記入にあたっては、**封書の宛名の方がお答えください。**ただし、ご本人のご回答が難しい場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。
- 「その他」や記述の項目では、所定の欄に数字や具体的な内容をお答えください。

回答期限・返送方法

郵送でのご回答

- 回答の記入は、直接このアンケート調査票にボールペンや濃い鉛筆でしっかりとご記入願います。
- ご記入いただいた調査票は、**8月23日（金）**までに、同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください（切手は不要です）。

インターネットでのご回答

- 下記URLにアクセスもしくは右のQRコードからページを開き
URL⇒ <https://rsch.jp/10087ada1d3baca1/login.php>
次のIDおよびパスワードをご入力の上、「上記に同意してアンケートに参加する」をクリックすることで回答用ページが表示されます。



ID ⇒ 1234

パスワード ⇒ chosei

- 8月23日（金）までにご回答ください。

【お問合せ先】 長生村役場 企画財政課
〒299-4394 千葉県長生郡長生村本郷 1-77 TEL：0475-32-4743（直通）

結婚・出産・子育てのことについてお尋ねします。

問2. あなたは「結婚」していますか。今の状況に最もあてはまるものをお選びください。【〇は1つ】

1. 既婚 2. 以前、結婚していた 3. 近々結婚の予定がある 4. 未婚

問3～問5は、問2で「1. 既婚」と回答した方にお尋ねします。

問3. 結婚期間のおおよその年数を右の枠内にお書きください。【結婚期間】 年間くらい

問4. 配偶者のご両親はどちらにお住まいですか。【〇は1つ】

1. 同居 2. 近居（村内） 3. 県内 4. 県外

問5. あなた自身と配偶者を合わせた年収を教えてください。【〇は1つ】

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 0～200万円未満 | 2. 200～600万円未満 |
| 3. 600～800万円未満 | 4. 800～1,200万円未満 |
| 5. 1,200～1,600万円未満 | 6. 1,600～2,000万円未満 |
| 7. 2,000万円以上 | |

問6は、問2で「2. 以前、結婚していた」「4. 未婚」と回答した方にお尋ねします。

問6. あなたは結婚を希望しますか。【〇は1つ】

1. 結婚したい 2. 結婚したいが今はできない 3. 結婚したくない

問7は、問2で「3. 近々結婚の予定がある」または問6で「1. 結婚したい」「2. 結婚したいが今はできない」と回答した方にお尋ねします。

問7. 予定または希望される結婚の年齢を右の枠内にお書きください。【年齢】 歳くらい

問8は、問6で「2. 結婚したいが今はできない」「3. 結婚したくない」と回答した方にお尋ねします。

問8. 「結婚したいが今はできない」または「結婚したくない」理由は何ですか。【〇は3つまで】

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 理想の相手にまだめぐり会わない | 2. 職場や周囲に未婚の異性がない |
| 3. 自分や相手がまだ若い | 4. 異性にめぐり会う機会（場）がない |
| 5. 安定した仕事についていない | 6. 金銭的な余裕がない |
| 7. 仕事が忙しく、時間（休み）がとれない | 8. やりたいことや打ち込みたいことがある |
| 9. 結婚生活に希望を見出せない | 10. 必要性を感じない |
| 11. 仕事（学業）に専念したい | 12. 異性とうまくつきあえない |
| 13. 1人で暮らしたい | 14. 親の介護などにより、結婚する環境でない |
| 15. その他（ | ） |

長生村についてお尋ねします。

問27以降は、すべての方にお尋ねします。

問27. あなたは、長生村が好きですか。【〇は1つ】

- | | | |
|--------------|-----------|-------|
| 1. とても好き | 2. まあまあ好き | 3. ふう |
| 4. あまり好きではない | 5. 嫌い | |

その理由は何ですか。自由にお書きください。

--

問28. あなたは、今後、長生村がどのような村になればいいと思いますか。

第3希望まで選択肢より1つ選び、番号と記入欄にお書きください。

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 歴史と伝統のある村 | 2. 自然の豊かな村 |
| 3. 農林業の盛んな村 | 4. 商工業の盛んな村 |
| 5. 生活環境が便利な村 | 6. 教育環境の整った村 |
| 7. 文化の香る村 | 8. 医療・福祉の充実した村 |
| 9. 観光の村 | 10. その他 () |

	第1希望	第2希望	第3希望
記入欄			

問29. 結婚や出産、子育てがしやすい村になったり、長生村に若者が定着するために必要なことなど、ご意見をお聞かせください。

--

アンケートは以上です。ご協力、ありがとうございました。